

議事概要（南加賀医療圏）

【紹介受診重点医療機関について】

・紹介受診重点医療機関について「意向あり」とした2医療機関（小松市民病院、加賀市医療センター）については、紹介受診重点医療機関となることを確認した。

【在宅医療・介護連携について】

・医療機関と介護事業所の相互理解を進めるため、介護事業所の関係者にも調整会議に参加してもらう必要があるとの意見があった。

・一部の地域において「訪問診療が必要な患者に対応できていない状況にある」との意見があった。特に広い範囲を担当する医師の場合、移動時間が長く、訪問診療の効率が悪くなるため、空白エリアの新規参入が必要との意見があった。

・在宅医療を必要としている人がどれくらいいるのか、具体的な人数を分析して欲しいとの意見があった。

・医療機関系列の介護施設はACP※をきちんとおこなわれているが、それ以外の介護施設では、まだ浸透していないので、県が行政監査などで施設を訪問した際などに啓発して欲しいとの意見があった。

※アドバンス・ケア・プランニング（Advance Care Planning）の略であり、患者の人生の最終段階における医療・療養について話し合い、共有する場